

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、三部制・単位制の高校で、生徒一人一人の主体性や自主性に基づく教育システムを取り入れています。特色として、それぞれの興味・関心や進路志望に応じて科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自らのペースで学習を進められることなどがあげられます。校内外の多様な活動に取り組みながら、社会で自立して生きていくために必要な資質・能力を育み、時間を有効に活用できます。

本校は、様々な環境の中で育った生徒の生き方を理解し、支援していくことで、自他を尊重して行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指します。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自己を伸ばさせようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意欲がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意欲がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			Ⅱ部 , Ⅲ部	面接
共 通 選 抜	4人 (募集定員の10%)			I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	36人 (募集定員の90%)			
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.75倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
--	--

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制の高校で、生徒一人一人の主体性や自主性に基づく教育システムを取り入れています。特色として、それぞれの興味・関心や進路志望に応じて科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自らのペースで学習を進められることなどがあげられます。校外の多様な活動に取り組みながら、社会で自立して生きていくために必要な資質・能力を育み、時間を有効に活用できます。

本校は、様々な環境の中で育った生徒の生き方を理解し、支援していくことで、自他を尊重して行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指します。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自己を伸ばさせようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意欲がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意欲がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			I部, III部	面接
共通選抜			4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜			36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.75倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

			面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅲ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制の高校で、生徒一人一人の主体性や自主性に基づく教育システムを取り入れています。特色として、それぞれの興味・関心や進路志望に応じて科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自らのペースで学習を進められることなどがあげられます。校内外の多様な活動に取り組みながら、社会で自立して生きていくために必要な資質・能力を育み、時間を有効に活用できます。

本校は、様々な環境の中で育った生徒の生き方を理解し、支援していくことで、自他を尊重して行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指します。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自己を伸ばさせようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意欲がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意欲がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			I部, II部	面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.75倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ